

総合評価方式調査・設計業務

アンケート結果

(平成30年12月実施)

平成30年度 入札参加者へのアンケート(設計)

三重県では、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)」に基づき、価格と品質が総合的に優れた調達を行うため、総合評価方式による競争入札を実施しております。今後の総合評価方式の改善に役立てるため、入札参加者に対してアンケート調査を実施しました。

1. 調査概要

入札参加者に対し調査・設計業務の総合評価方式に関するアンケート調査を平成30年12月3日(月)から12月26日(火)までの期間実施しました。

調査対象者は、平成30年4月1日から11月末日までの期間に総合評価方式による入札参加された60社です。

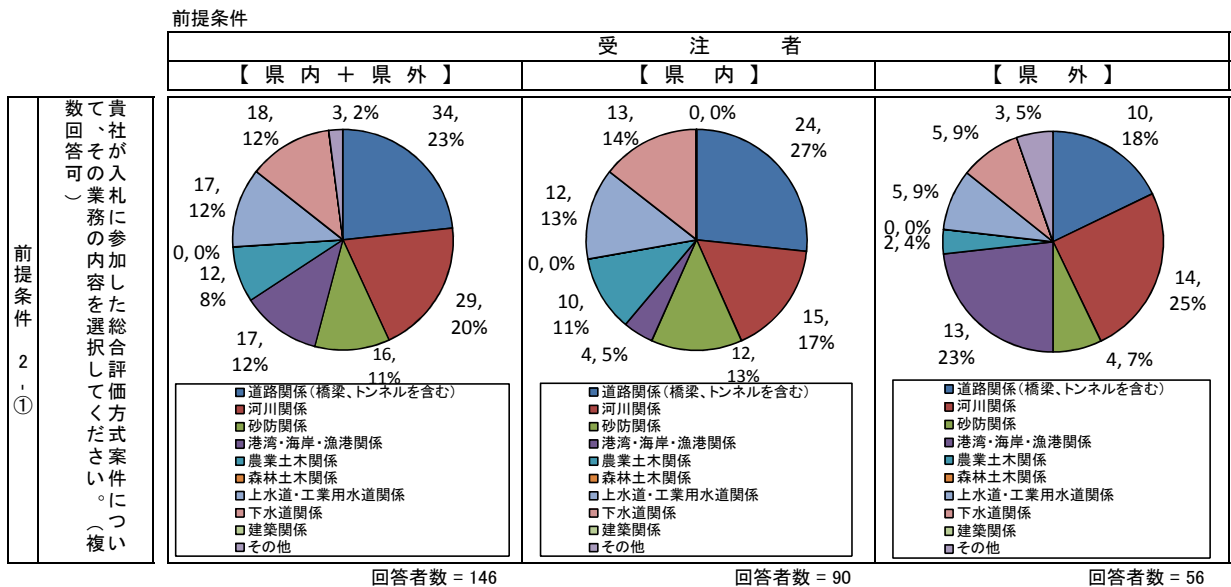
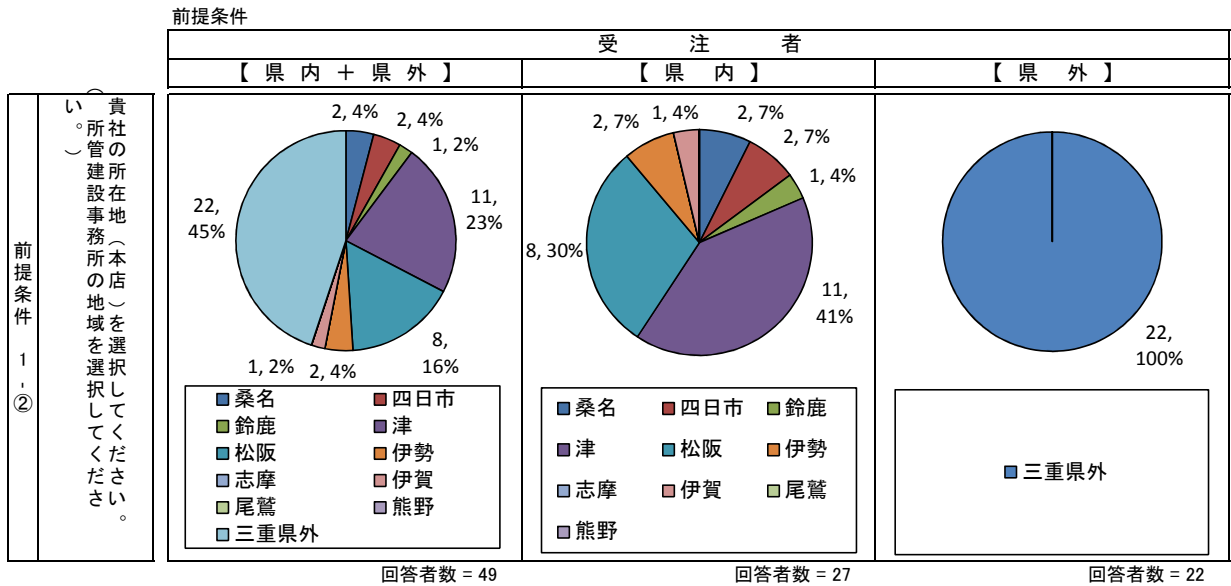
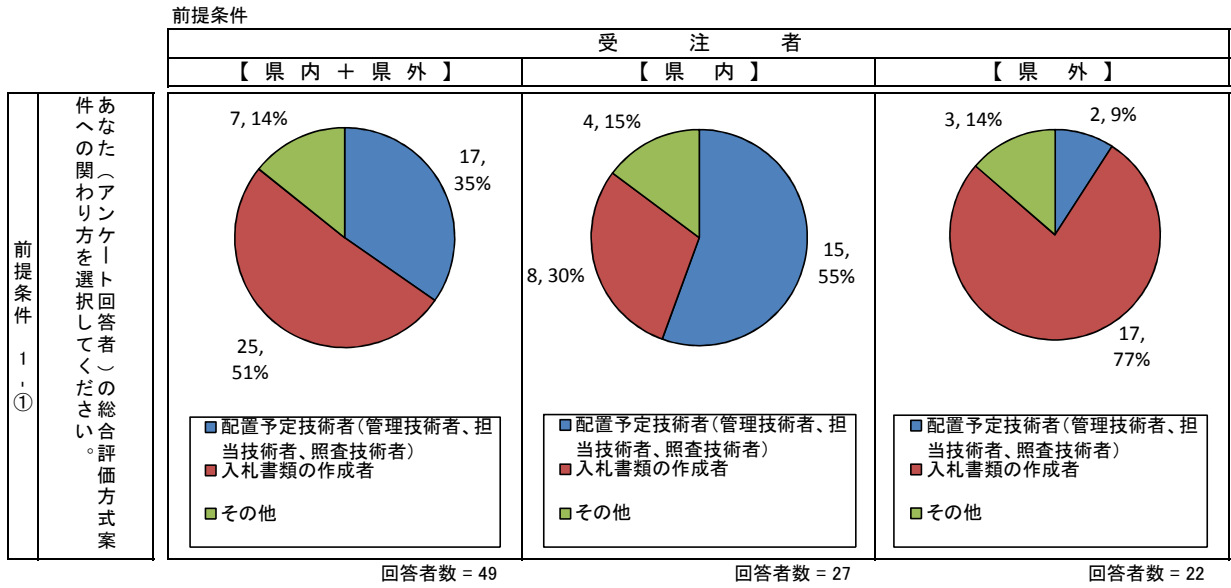
実施方法は、郵送、ファックス又は、電子メールとし、アンケート調査票は三重県のHPよりダウンロードも可能としました。

調査結果の内容については以下のとおりです。

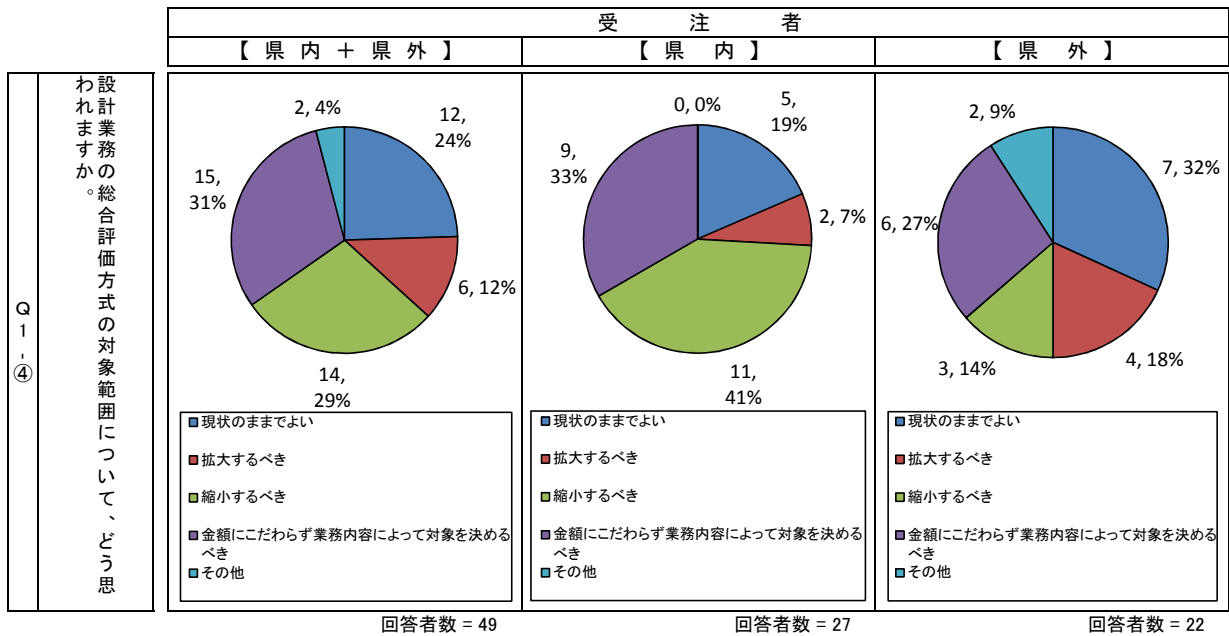
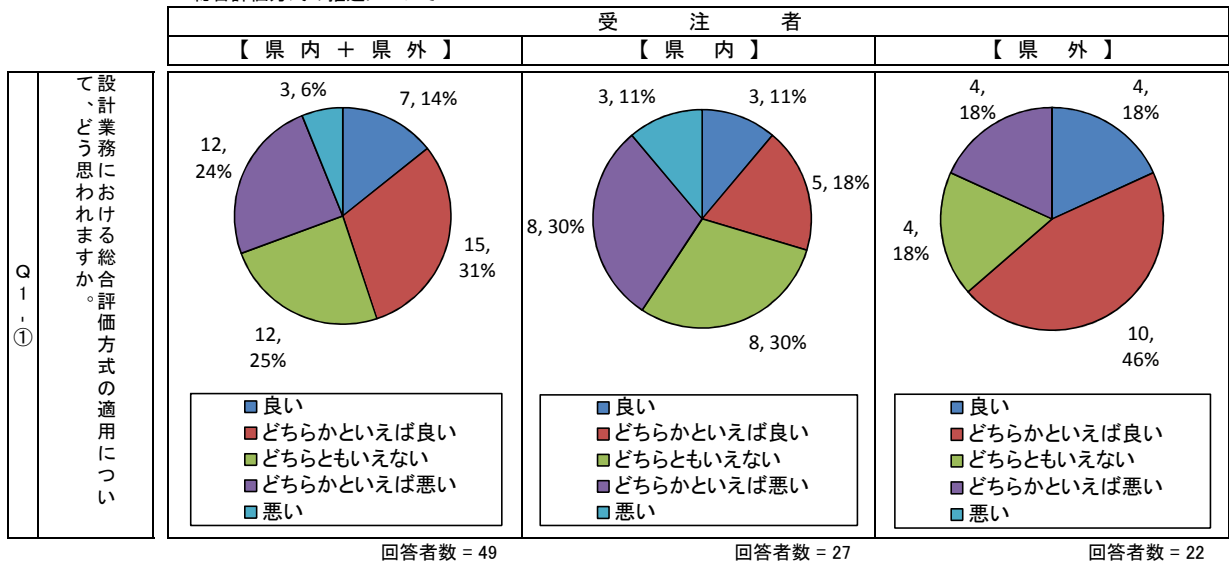
調査の基本事項を下表に示す。

		対象	回答	回答率
参加者	全体	60	49	81.7%
	県内	31	27	87.1%
	県外	29	22	75.9%

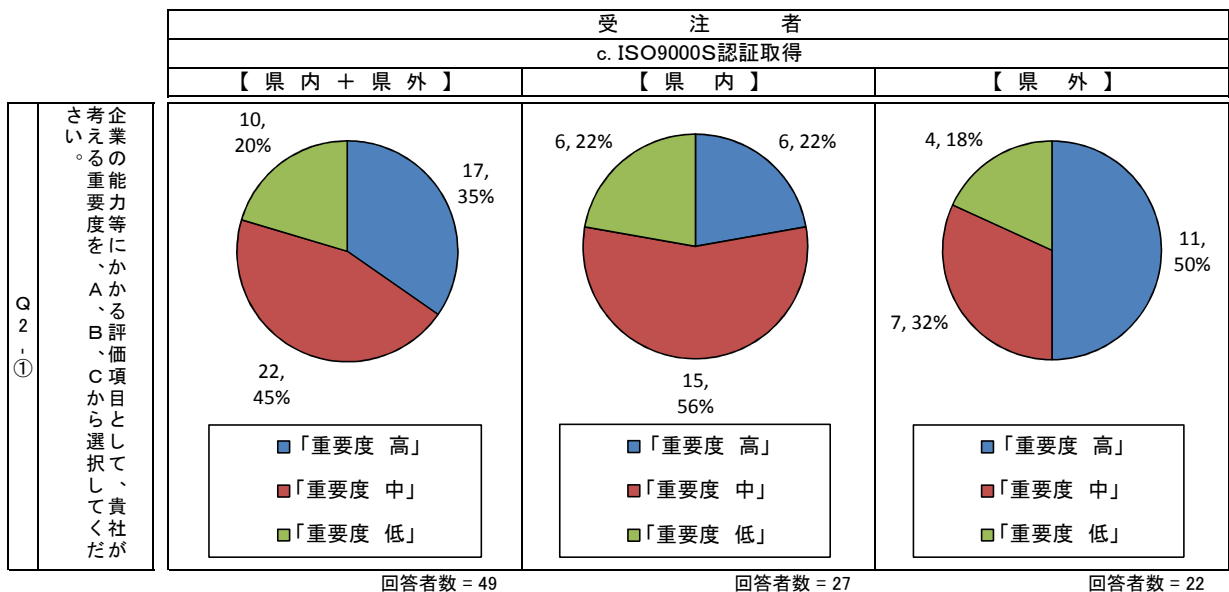
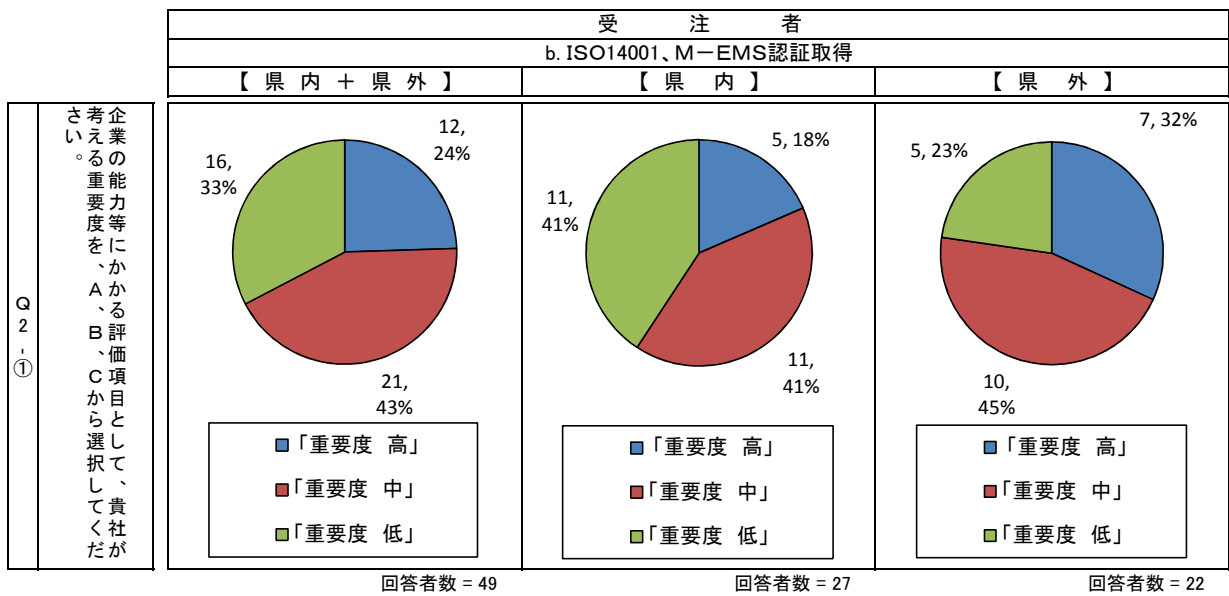
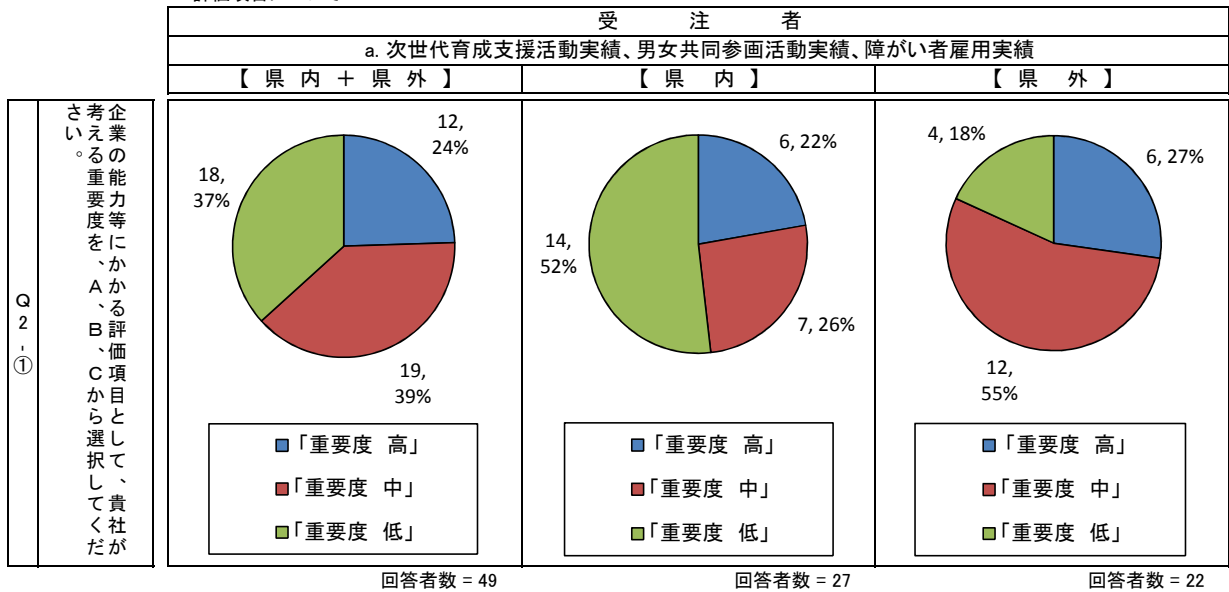
		平均参加数 件数	平均落札 件数	
参加者	全体	10.9	2.2	
	県内	14.5	3.1	
	県外	6.7	1.2	



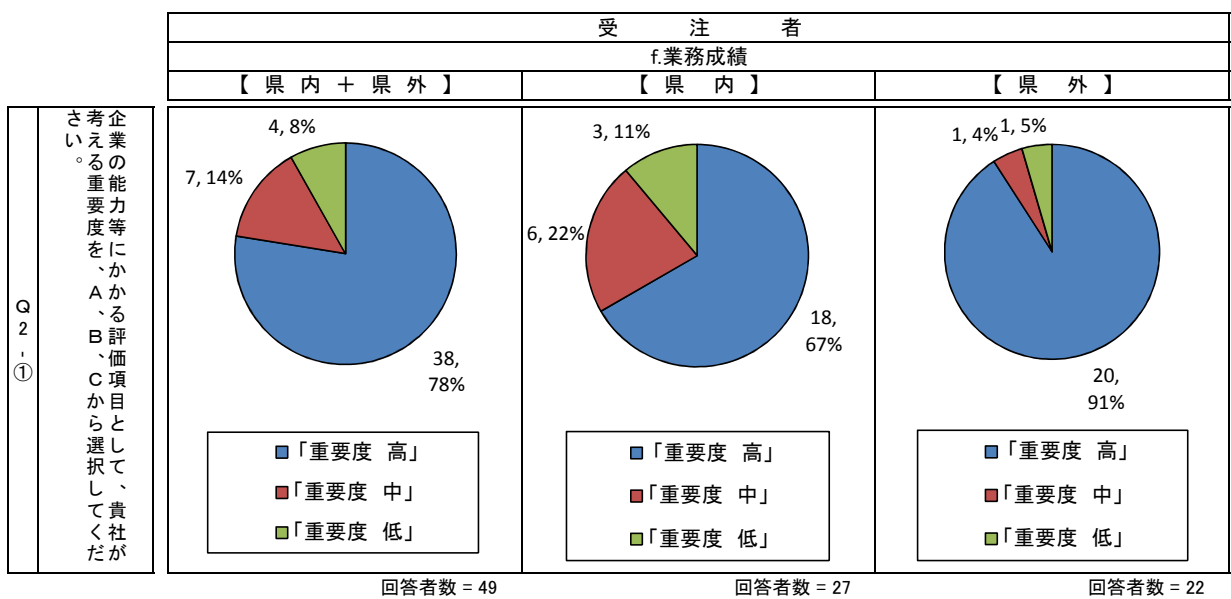
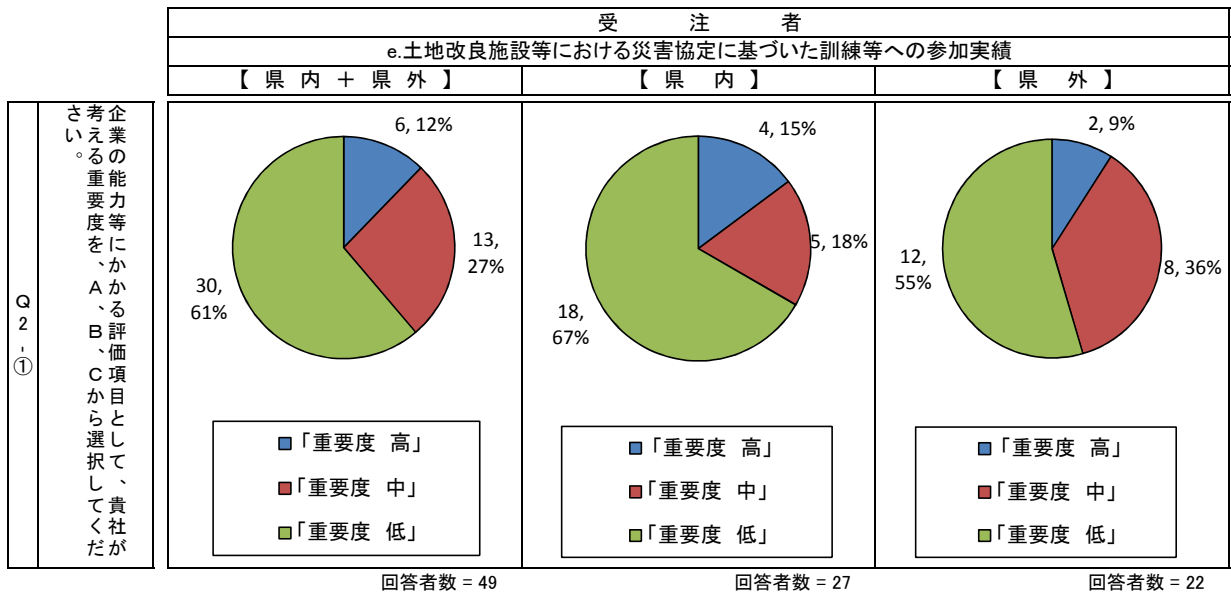
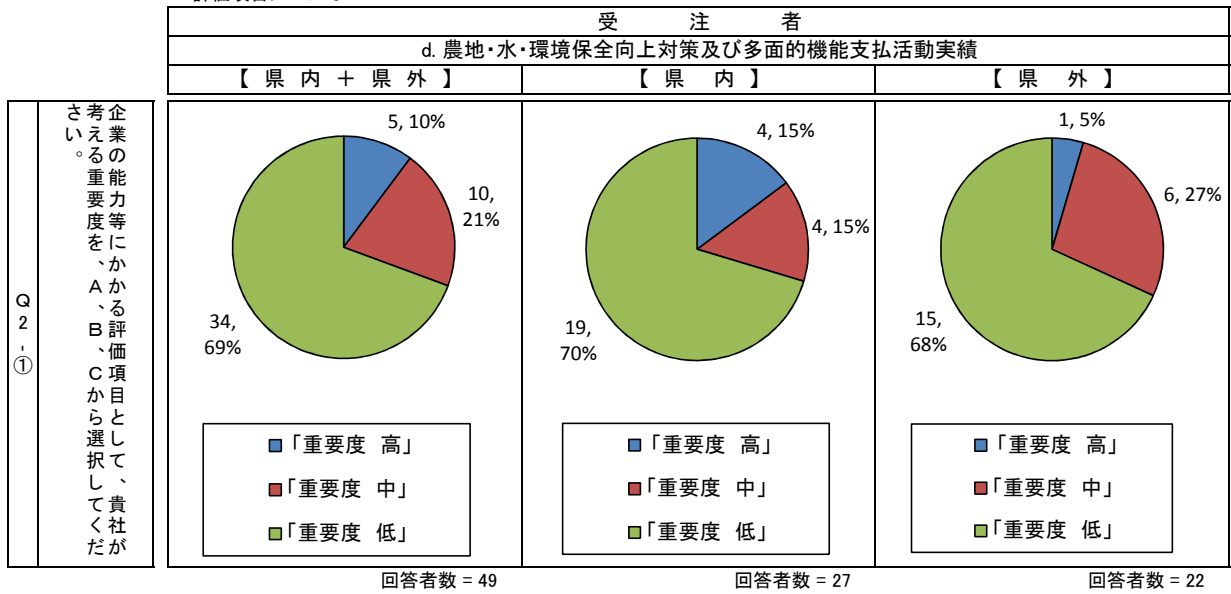
1 総合評価方式の推進について



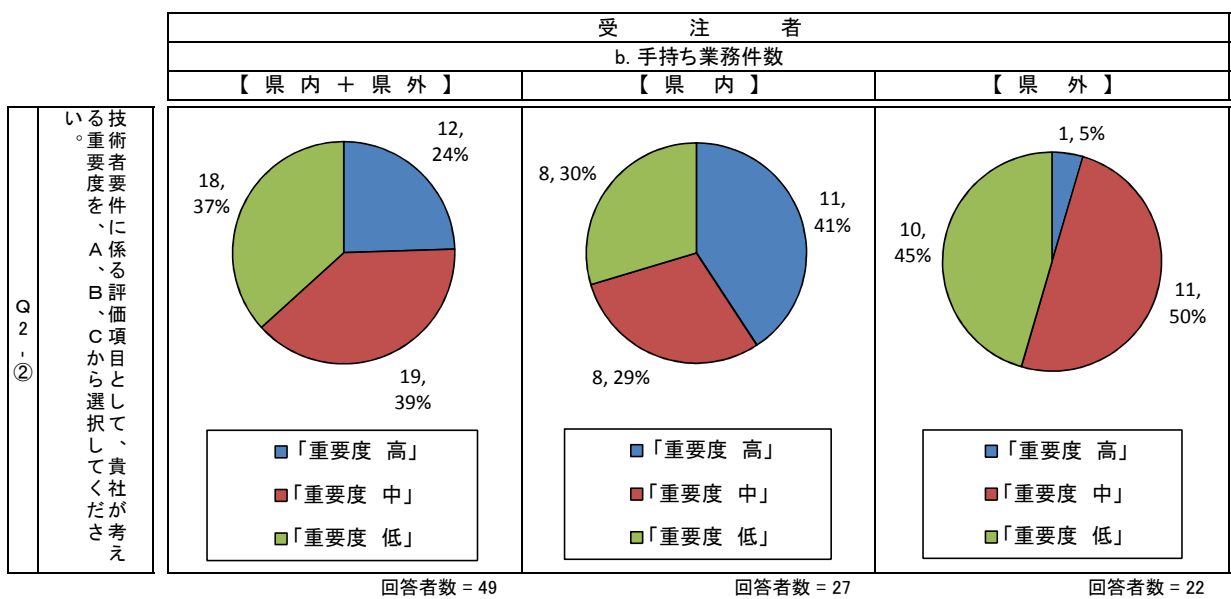
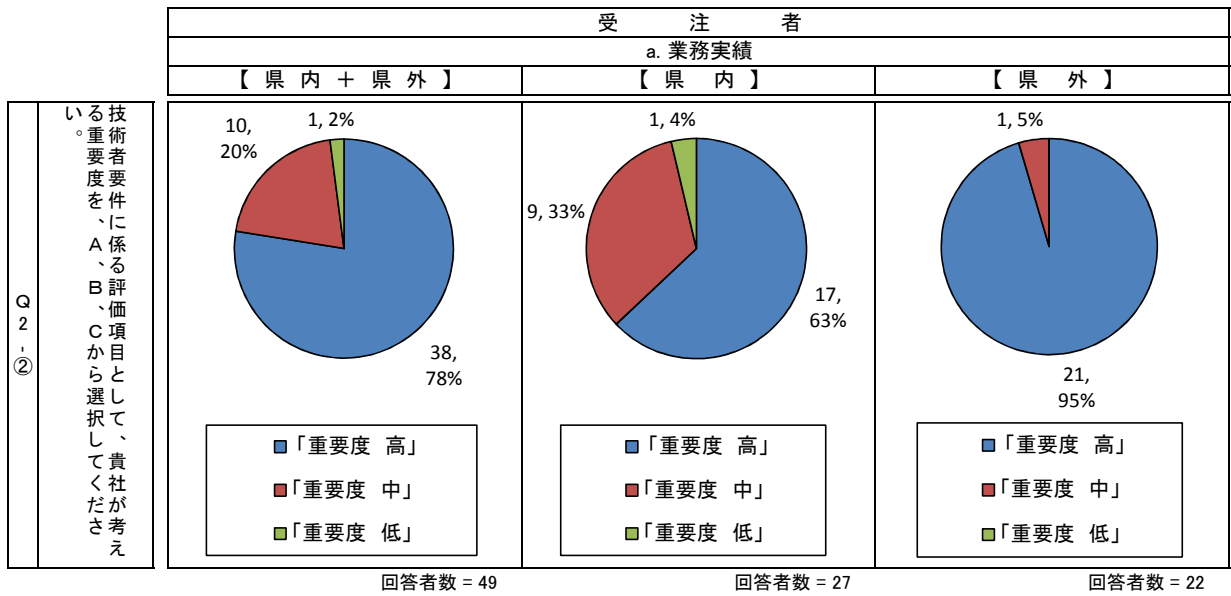
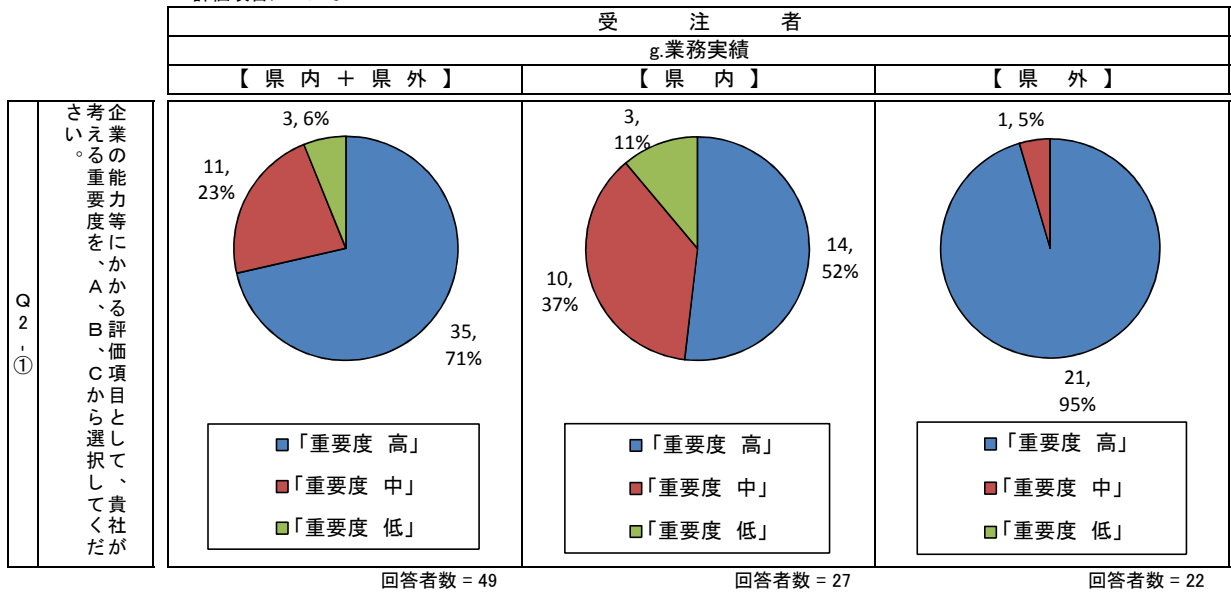
2 評価項目について



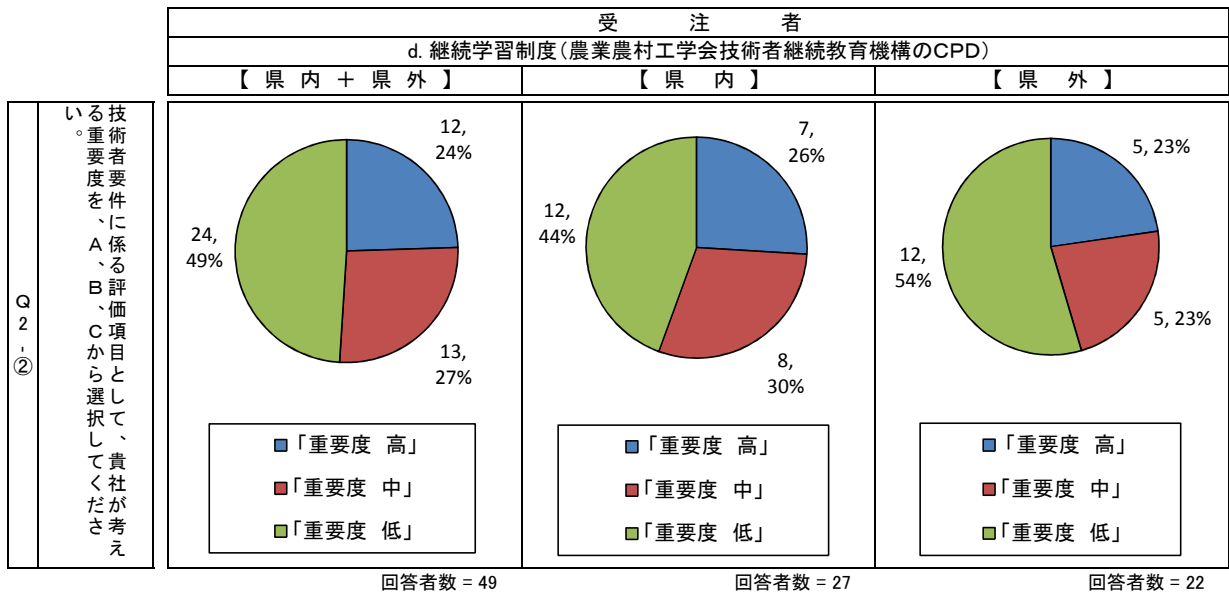
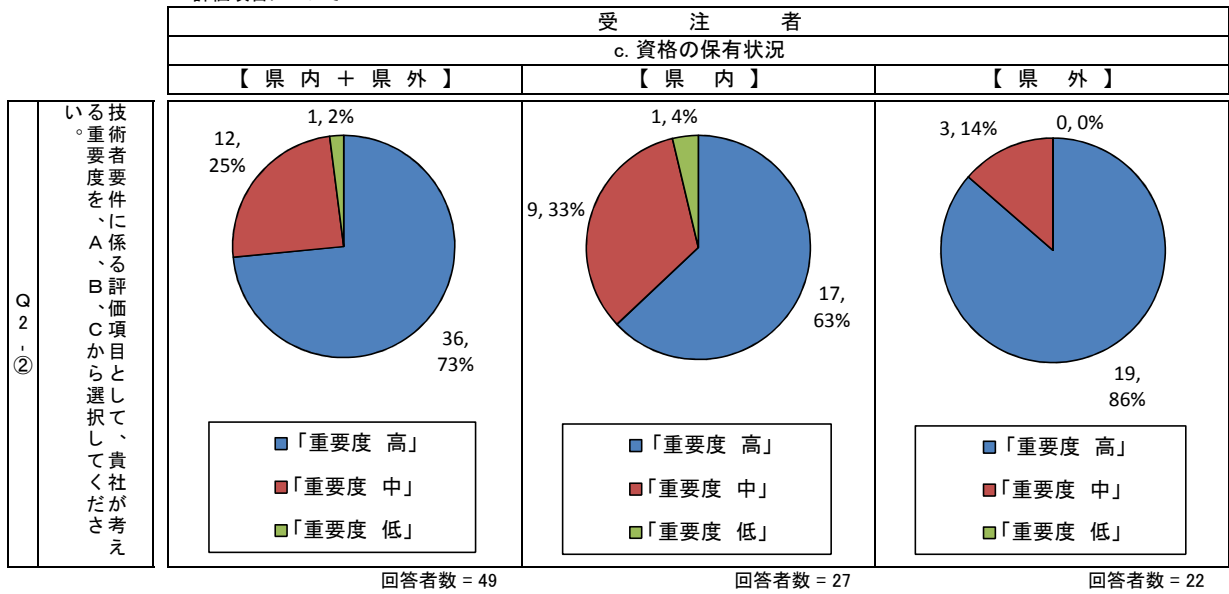
2 評価項目について



2 評価項目について



2 評価項目について



3 技術提案の作成について

